

## 介護保険の改善と医療保険制度に関する意見書

介護保険制度がスタートしました。少なくない利用者が負担の増加に困っています。また、サービスをあきらめる高齢者も生まれています。

10月から65歳以上の介護保険料の徴収が始まれば、“保険あって介護なし”の現状がさらに広がります。

そのうえ今度は70歳以上の医療費の窓口1割負担などを導入しようとしていますが、これは見直すべきです。

これらの財源は医療、介護に対する引き下げられた国庫負担を元にもどせばえられます。

「安心して介護や医療を受けたい」というのは国民の共通した願いです。

当面、以下の改善を急ぐよう要請します。

### 記

1．介護保険は、住民税非課税者をはじめ低所得者の利用料の減額・免除をおこない、保険料の徴収は見直すこと。

2．高齢者の医療費負担増など、健康保険「改正」計画をやめること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2000年9月27日  
沖縄県中頭郡北谷町議会

あて先

内閣総理大臣  
厚生大臣